

大阪市淀川区淀川河川敷十三エリア整備・運営事業
事業計画書（案）

現在の淀川河川敷は、平日は地域の方の散歩や運動、休日はバーベキューやピクニックなど、地域の方々が日常的に足を運ぶ場として定着しています。

私たちは、**日常的に利用しやすい飲食・サービス事業や舟運事業、休日に利用したいイベント事業や自然体験事業を提供することで、よりいっそう足を運びたくなる河川敷を目指します。また、夕方以降も魅力ある事業を展開し、利用者が少なかった時間帯にも人々が憩える場を提供します。**

平日も休日も、昼も夜もにぎわいを生み出す3つの事業領域



【年間の想定来客人数】
全事業を合わせて
約36万人/年

※内訳は、各事業のページに記載

■ 飲食・サービス事業

屋台飲食店 ▶ P.03

- ・屋台飲食店を30店程度配置し、選べる楽しさと何度でも来たくなる横丁をつくります。



バーベキューエリア ▶ P.04

- ・淀川の眺望を楽しみながらのバーベキュー、家族・ペットと一緒に過ごせる場を提供します。



舟運事業 ▶ P.06

- ・十三エリアを周遊する遊覧船など、多様な航路で舟運を展開します。



■ 教育事業

自然体験学習 ▶ P.05

- ・子どもを対象に、淀川の自然環境を活かした自然学習や外遊びを展開します。



■ イベント事業

イベント・交流スペース ▶ P.07

- ・地域と連携し、自然や食など十三をテーマとしたイベントを開催します。



出典：yogibo JAPAN

- ・音楽や映画、アートなど、地元の住人たちと協力し、十三ならではの魅力を発信するイベントを開催します。



出典：国政木曾三川公園

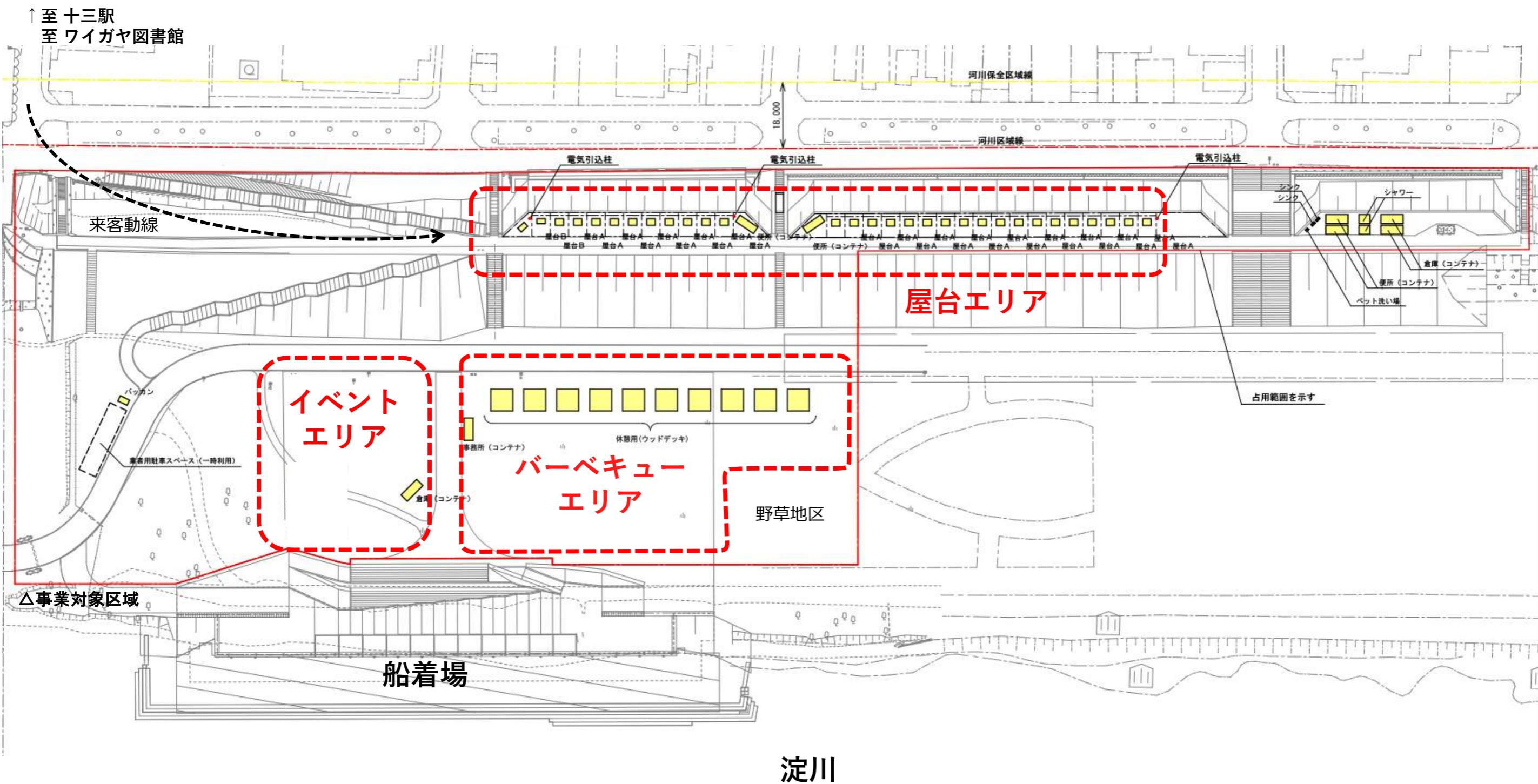


出典：二子玉川経済新聞

堤防部分は、飲食店や健康・自然体験などのサービス店舗を配置することで、**多様なプログラムで多世代が楽しめる事業を展開します。**

河川敷部分は、水と緑を感じられる約8000m²の開放的なスペースを活かしてバーベキューゾーンとイベントゾーンを配置し、**ゆったり過ごせる事業を展開します。**

全体配置図



堤防部分には、飲食店をはじめサービス＆学びの店舗を整備します。店舗は東西横一列に配置し、対岸の夜景を存分に楽しんでいただけます。飲食店においては、近隣住人が散歩ついでに立ち寄れる小規模店舗を集約したカジュアルな屋台村として最大30店舗を配置。

（OPEN時は約20店舗で施設の鮮度を保ち、利用者の期待値を上げていく目的として段階的に30店舗になる予定）

日常的にまたは特別な日にと、あらゆる客層、あらゆるシーンに対応できるジャンル豊かな店舗を誘致します。

【席数】300席（屋台内）240席（テラス部分）【業種】飲食【営業時間】テナント店舗等関係機関と協議調整のうえ決定

【利用者層】ファミリー層・サラリーマン・学生など 【来客予測(年間)】13万人

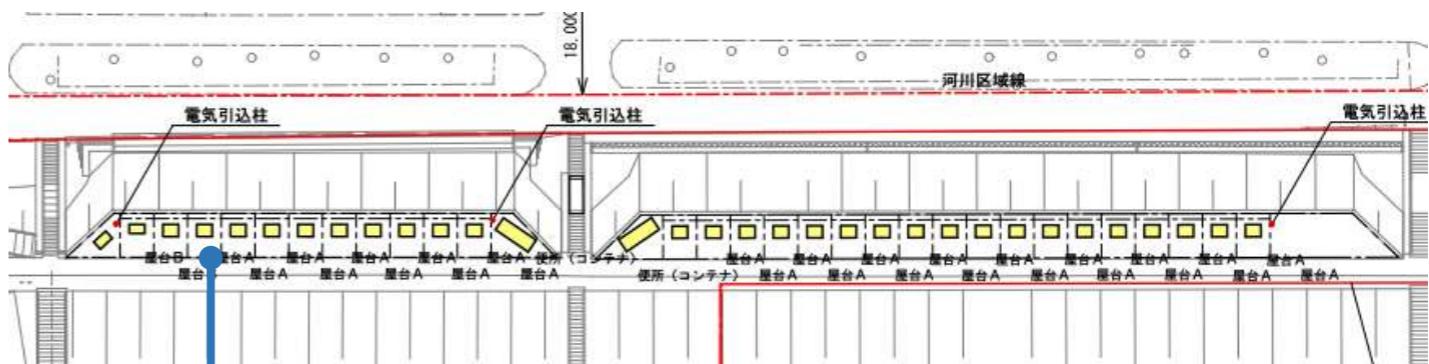
事業内容

▼エリアイメージ



パース（東側からの鳥瞰）30店舗の屋台が立ち並ぶ様子
電飾の調光については最大限地域住民に配慮して運営予定

▼配置イメージ



◆屋台村（30店舗） ◆気軽に使えるミニフードパーク

屋台村は小規模の30店舗を誘致予定で、博多の屋台村とは違い、有事の際以外は常設となり日々撤去をしない形態で営業します。

飲食店の営業許可を取得して運営する屋台村では国内最大規模となります。

大阪市内、大阪府下から主に地元の飲食店を中心に誘致し、近隣住民や散歩にきた人が気軽に立ち寄れるミニフードパークとして展開します。



パース（堤防斜面から見た様子）



パース（屋台がにぎわう様子）

予定店舗

- ・お寿司
- ・焼き鳥
- ・おでん
- ・大衆酒場
- ・イタリアン
- ・肉業態
- ・ラーメン
- ・カフェ
- ・BAR/スナック
- ・スイーツ
- etc . . .

多目的広場は都市型BBQ施設として整備します。準備や後片付けまですべてスタッフが手配。食材は持ち込み可能とし、十三周辺のお店と提携しBBQセットを用意してもらうなど、地域との連携も図っていきます。また、十三エリアの魅力はなんといってもロケーション。対岸には高層ビルが並ぶ、都心ならではの景観が広がります。「隣のタープで遮られて景観が見えない」ことがないよう見通しのよい通路を設け、**どのサイトからも都心の景観を楽しんでいただきます。**

【席数】約100サイト 【業種】飲食 【営業時間】10:00～22:00（完全予約制） 【利用者層】ファミリー層・サラリーマン・学生など 【来客予測(年間)】8万人

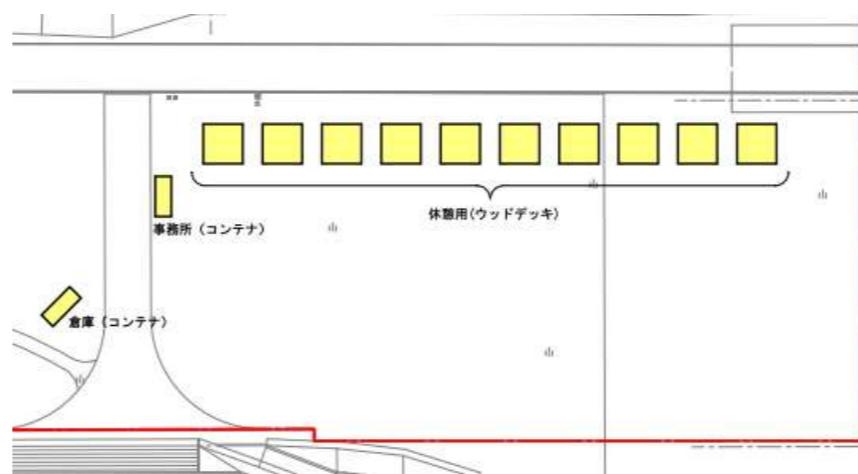
事業内容

▼エリアイメージ



出典：川崎競馬場 バーベキュー広場

▼配置イメージ



◆**西中島との棲み分け**を図ったBBQエリア
多目的広場の東側スペースはBBQサイトとして活用します。基本的には予約制とし、タープやテーブル、イス、炭、食材までスタッフが準備します。概ね100区画を準備し、BBQ業者と連携して対応にあたります。また、**ペット同伴で利用できるウッドデッキスペースの設置など、西中島エリアとの棲み分けを図ります。**

都市型BBQを楽しむ4つのPOINT

POINT 1

◆広々としたBBQサイト

1サイト6m×6m程度と**スペースはゆったり**。河川敷は風が強いため、風の抵抗を受けづらいテントを使用するなど、安全面にも配慮いたします。



左と下の写真は、実際に十三河川敷でのBBQ開催時のものです。

POINT3

◆山では見られない景観

十三の対岸には都心ならではの梅田のビル群が見渡せます。どのBBQサイトからも見えるように、**見晴らしの良い通路を設置。ダイナミックな都市景観が楽しめます。また、夜景を楽しめるよう、ナイトBBQや宿泊できるキャンプも開催予定。**



POINT2

◆ワンランク上の食材を用意

A5ランクの高級肉やトマホークステーキ（オプション）などを準備。

また、飲食店と提携を図り、お店オリジナルの食材を購入できるなど、バリエーション豊かにBBQを楽しんでいただきます。



■トマホークステーキ

POINT4

◆ウッドデッキゾーン

敷地の一部に、約6m×6mの**ウッドデッキゾーン**を設置します。ウッドデッキの上にテーブルや椅子を配置し、柵で囲むことで**特別感を演出**します。また、柵で囲っているので、**ペット同伴でのBBQを楽しんでもらえます。**



イラストはイメージです

共同事業体構成員である類設計室は、50年にわたる教育事業の実績があり、現在は大阪近郊の所有林、田畠、農場、海での自然体験学習プログラムを実践しています。今回は、淀川を舞台に体験型の環境学習プログラムを展開することで、子どもたちに淀川の歴史や生態系の豊かさについて知ってもらい、**地域への愛着を育みます。**

【席数】最大50名 【業種】教育事業 【営業時間】10:00～17:00（事業内容によって変動あり） 【利用者層】ファミリー層 【来客予測(年間)】0.5万人

事業内容

自然体験学習

ファミリー層の子どもたちを対象に、淀川の自然に触れて、**生態系や自然と人々の共生、淀川の自然環境の歴史、環境問題の今**、などのカリキュラムを実施することで、淀川の魅力を知り、地域の愛着を高める機会づくりとします。

▼自然の観察と分析の学習



▼干潟での生き物観察



▼環境問題などの啓蒙授業



出典：淀川河川公園HP

地域保育園の外遊び

地域の保育園と連携し、河川敷での**外遊びの拠点**として活用し、平日のぎわいづくりにも寄与します。

▼地域の保育園の外遊び拠点に



実績紹介

3/16 開催 「淀川の歴史を知ろう / ヨシ笛をつくってみよう」

▼ヨシ原で投げ網の見学



▼淀川の歴史についての授業



▼ヨシを使った笛づくり



新設された船着場を拠点に、十三エリアを周遊する遊覧船、また十三から京阪エリアへと向かう新航路での連絡船など、**多様な航路で舟運事業を予定しています**。道頓堀や大川などを中心に、遊覧船や2階建バーベキュー船を運行している「ワンダーグループ」を筆頭に、大阪の河川で舟運事業を行う企業の共同体である、一般社団法人 大阪観光・舟運事業組合と連携するため、実績もノウハウも問題ありません。

【利用者層】ファミリー層・サラリーマン・学生など 【来客予測(年間)】IR開業まで約7万人、IR開業後約13万人

事業内容



◆夢洲や京阪エリアにもアクセスできる、舟運の拠点に

◆4つの航路で運航予定

十三の船着場を拠点に、IRが開業される夢洲を結ぶ**①夢洲航路**、十三から大川に入り八軒屋浜までを結ぶ**②大川航路**、枚方などの京阪エリアを結ぶ**③京阪航路**、十三界隈を遊覧する**④十三淀川航路**の4航路で運航を予定。

◆十三への誘客を強化

4つの航路を運航することで、京阪エリアや夢洲からの観光客を十三に誘客。また、**海外のOTAと連携**し、インバウンドを含めた**十三への誘客を強化**します。

※現在調整中



◆大阪観光・舟運事業組合と連携した運航体制

舟運事業は**ワンダーグループ**が主体となって運営します。八軒屋浜から就航している2階建のBBQバーベキュー船「メリーグリーン」をはじめ、道頓堀の周遊船など大小6隻の船を所有。また、2023年7月に立ち上がった**一般社団法人 大阪観光・舟運事業組合**と協力することで、多種多様な船の運航を実現いたします。



京阪方面への**航路は水位が低く座礁する**可能性があることや、夢洲への航路は**海を経由すること**など、さまざまな問題はありますが、**一般社団法人 大阪観光・舟運事業組合**は大阪で**舟運事業を展開する約8社**が加盟していることから、あらゆる航路での運航の可能性を探ります。

◆ロマンチックなサンセット&ナイトクルーズ船を運航

週末を中心にサンセットクルーズやナイトクルーズ船を運航。BBQとのセットプランなど、**十三エリアへの注目を集めめるための魅力的なプラン**を提案します。



◆舟運の安全性に関して…今回連携する**大阪観光・舟運事業組合**の事業者全社が「大阪水上安全協会」に加盟しており、大阪水上安全協会の規約・指導のもと、事故防止対策などを推進した安全運航を遵守いたします。

多目的広場の西側はイベントや交流スペースとして活用します。土日祝を中心に、淀川河川公園管理センターと提携したマルシェなどを開催。また、週末の夜を中心にナイトイベントを開催。第七藝術劇場と提携し、大阪出身の監督の映画上映や、大阪で活躍するアーティストのライブを楽しんでもらいます。

【利用者層】ファミリー層・サラリーマン・学生など 【来客予測(年間)】1万人

事業内容

▼イベントイメージ



出典：itot

◆週末や夜はイベントスペースとして活用

淀川河川公園センターによる「淀川アーバンマルシェ」や、十三のママを応援する手づくり市「マルシェドママン」など、十三界隈でのイベントと連携し、規模を拡大して実施。



出典：淀川マルシェ

◆予定されるイベント

- フリーマーケット
- マルシェ
- マラソンイベント
- 音楽イベント
- お笑いイベント
- わくわく子供体験教室（凧上げ、竹とんぼなど）
- ヒーローショー
- 企業イベントほか

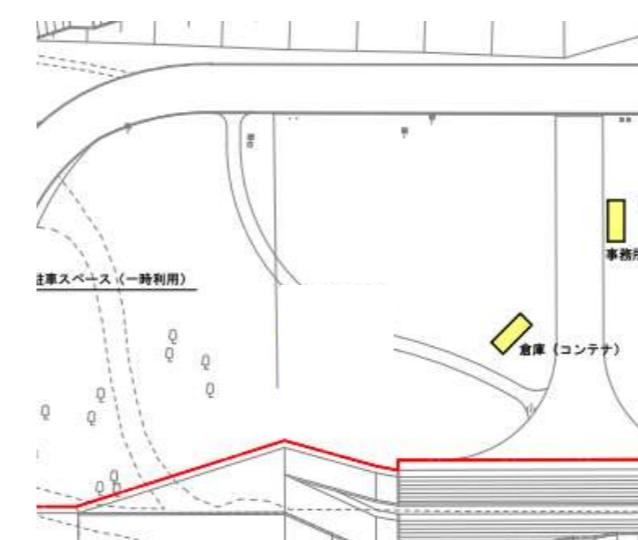
なにわ淀川花火や、大阪・淀川市民マラソンなどの恒例イベントは、運営会社と協力し、速やかなイベント運営をサポートします。



出典：大阪ローカル通信-P.Ak



▼配置イメージ



◆夜は大阪発のアートをフィーチャー

◆第七藝術劇場とのコラボ上映

週末の夜には特設スクリーンを設置。第七藝術劇場と提携し、大阪を舞台とした映画や大阪の監督が手掛ける映画などを上映します。電車などの騒音でも音声が聴き取れるよう、入場者にはワイヤレスイヤホンを配布。快適に映画を鑑賞していただきます。



出典：fenghezhan JP ZEFS--ESD

◆地元アーティストによるライブステージ

週末を中心に十三のライブハウスなどで活躍するブルースやジャズミュージシャンのライブを実施。騒音対策として指向性スピーカーを使用。また、イベントスペース内にバースペースを設け、お酒を飲みながら音楽を聴く、大人の夜の過ごし方を提案します。



出典：心のふるさと千万町楽校

広報および宣伝

◆目的とターゲットを明確にした広告戦略

施設への理解を深めてもらうため、プレオープンとして**住民向けレセプション**を開催します。その後、メディア対象のレセプションと2段階でお披露目を予定。オープン後は子育て世代向け、インバウンド、ご年配者向けと、**ターゲットに合わせた効果的なアプローチ**を展開。プラザ・オーサカ宿泊客や船舶利用客へのリーフレット配布など、**多世代に向けて告知**。



◆利用マナー・過ごし方の意識啓発

河川敷をはじめ堤防道路は散歩などで地域住民が利用するため、迷惑にならないよう2~3分程度の**「過ごし方、マナー動画」を作成**してYouTubeなどSNSで配信し、事前の視聴を促します。また、イベント時以外は建物外にゴミ箱を置かないなど、**河川敷等へのゴミ廃棄の予防**を考慮した運営を行います。

◆マナー動画の作成

2~3分程度の、「過ごし方、利用マナー」動画を作成。飲食施設やBBQエリアの予約客への事前配信やイベント会場や船舶内での動画配信などで、利用客及び周辺住民への迷惑にならないよう、マナーを周知いたします。

◆営業時以外はゴミ箱を格納

家庭ゴミなどを不法投棄を防止するため、営業時以外のゴミ箱は設置しません。また、通常時から施設全体を清潔に保つことで、汚れやゴミがあると目立つため、すぐにゴミを拾う、汚さない、という抑止効果を促します。

リスクへの備え

◆マニュアルの保管や講習で、災害時の対策を共有

今回の事業は3社での協業となることから、各施設の人員に対して緊急時の対応を周知するために、**緊急時体制表と危機管理マニュアルを作成**します。また災害時の行動を指示する**アクションカード**を含めた各マニュアルを、各飲食店や施設にて保管します。半年に1回程度の**防災講習を実施し、避難経路や避難場所を全スタッフで共有**いたします。

【緊急時の体制図】

- ◆ 人員体制表に準じ、施設内に緊急時体制表を常備。
- ◆ 防災講習などによる危機管理教育。
- ◆ 管轄する消防署の指示に従って定期的に避難訓練を実施。

【避難場所の確保】

- ◆ プラザ・オーサカなど、近隣の避難施設と連携し緊急時の避難場所を確保。
- ◆ 危機管理対応マニュアルの作成。
- ◆ 専門家と連携し災害時安全対策マニュアルを作成し運用。



◆ゴミの管理徹底で、淀川の環境汚染を予防

環境への配慮として、留意しないといけないのがゴミと汚水です。ゴミに関しては各施設の管理者が責任を持ってゴミの収集に努め、施設できる指定の保管場所への移動、業者への引き渡しを行います。BBQエリアでは、バイオトイレを設置するなど、排水が淀川の河川に流れ込まないような対策を行います。

◆清潔な施設の維持管理を徹底

施設からでるゴミに限らず、河川敷全体がゴミのない美しい施設として維持管理できるように、施設のスタッフ全員で協力して日常清掃を行います。



◆事業期間をリスク側で想定した事業計画

事業期間20年間のうち、事業の準備期間と撤去期間をそれぞれ長めに見込んだ1年間と想定し、令和6年および令和25年を外した「18年間」で収支計画を組み立てることで、余力のある事業計画とした。

【施設の安全性】

**建築確認申請
(建築基準法)**

申請先
**日本ERI 株式会社
(指定確認審査機関)**



建築確認済み

【河川敷への施設設置】

**河川占用申請
(河川法)**

申請先
淀川河川事務所



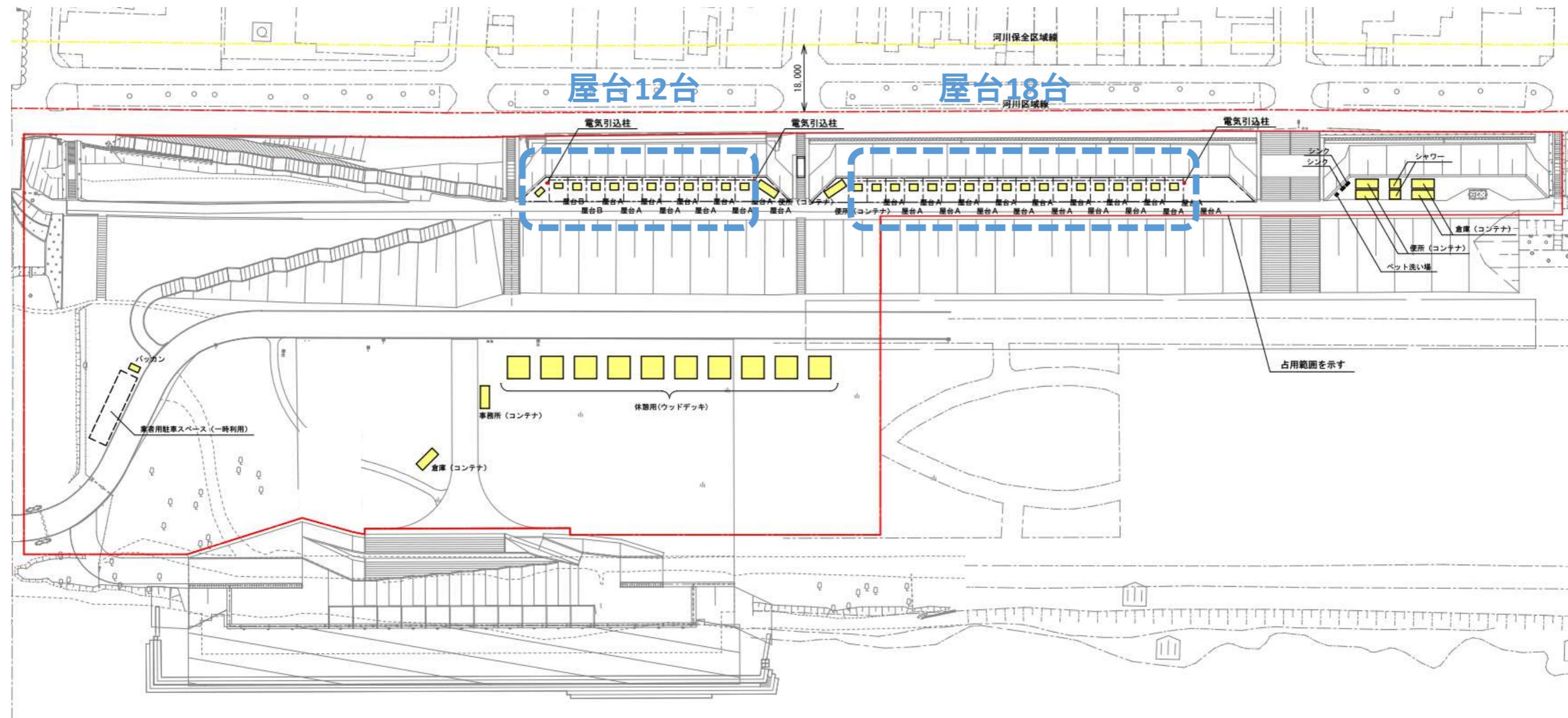
国土交通省



現在申請中

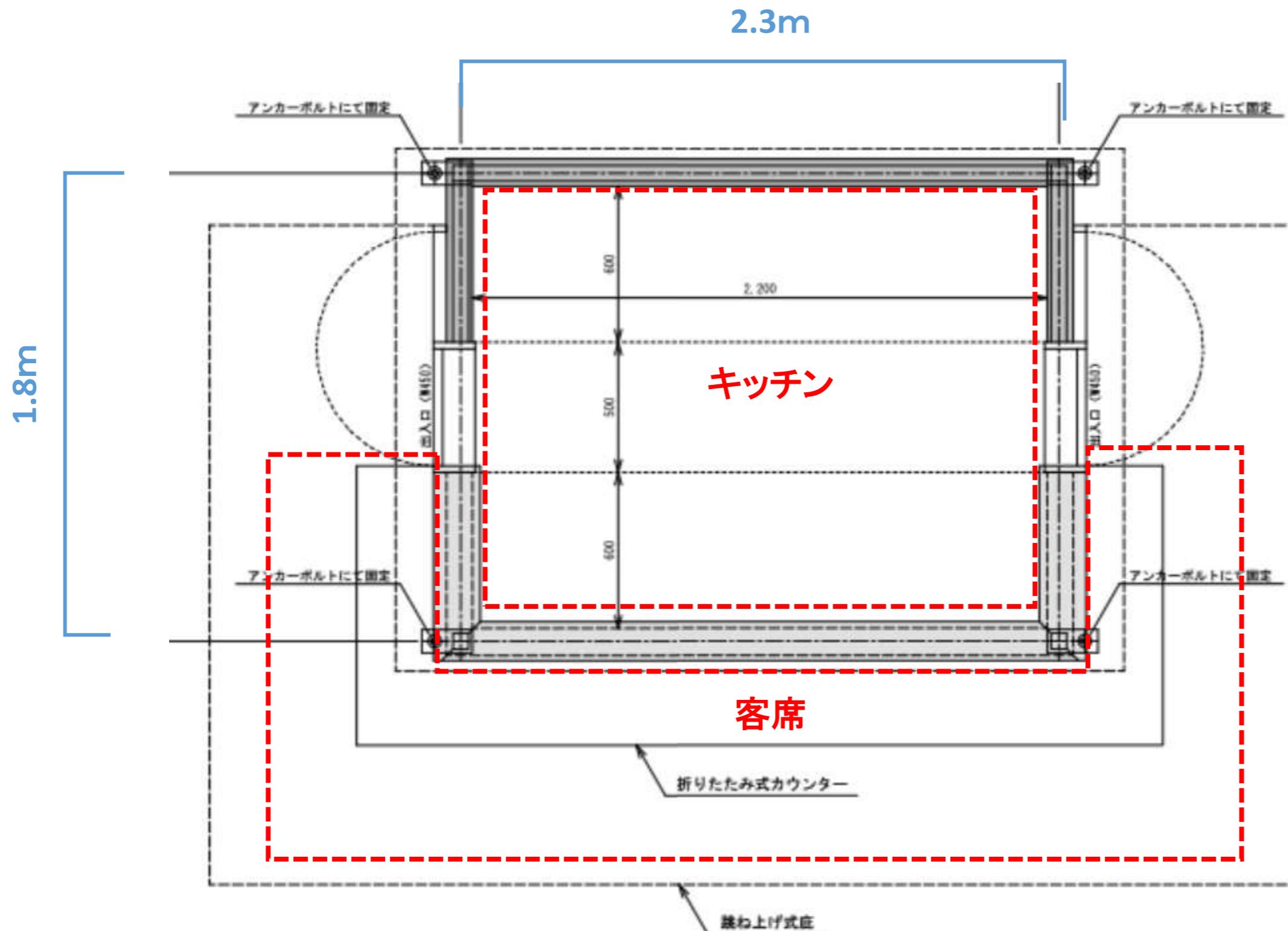
■屋台の計画について

- ・堤防上部に最大30台を設置予定



■屋台の計画について

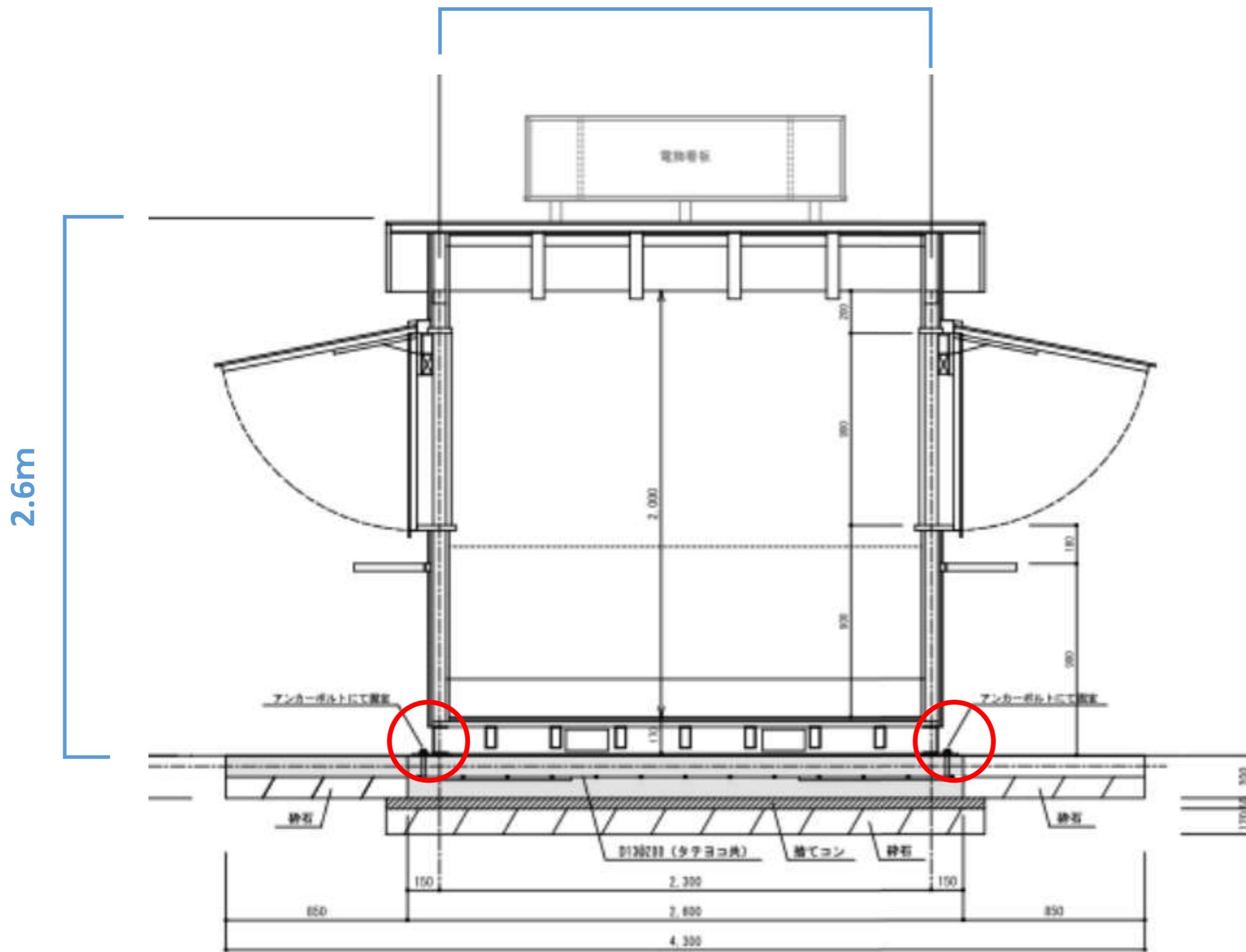
- ・幅2.3m、奥行1.8mの大きさ。
- ・屋台の内部はキッチンで、客席は屋外のカウンター席。庇を跳ね上げることで、客席に屋根を設ける。



■屋台の計画について

- ・高さは2.6mの大きさ。
- ・屋台は基礎にボルトで緊結する構造。
- ・建物自体も安定性の高い柱と梁で構成したシンプルなラーメン構造とした。

2.3m



■ 堤防の強度について

堤防の強度 施設の重さ
1000kg/m² > 550.79kg/m² → OK
(国土交通省基準)

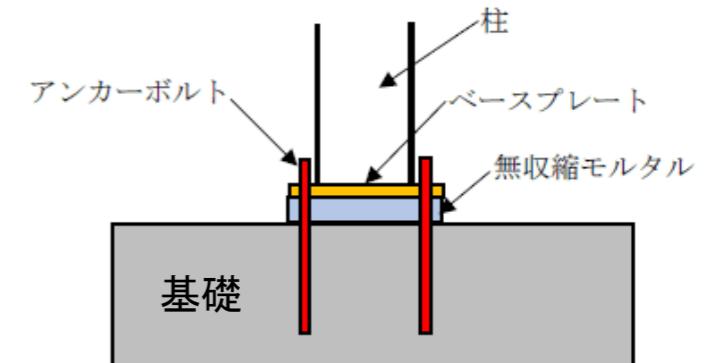
屋台
550.79kg/m²

堤防の強度 1000kg/m² (国交省基準)

■施設の構造について

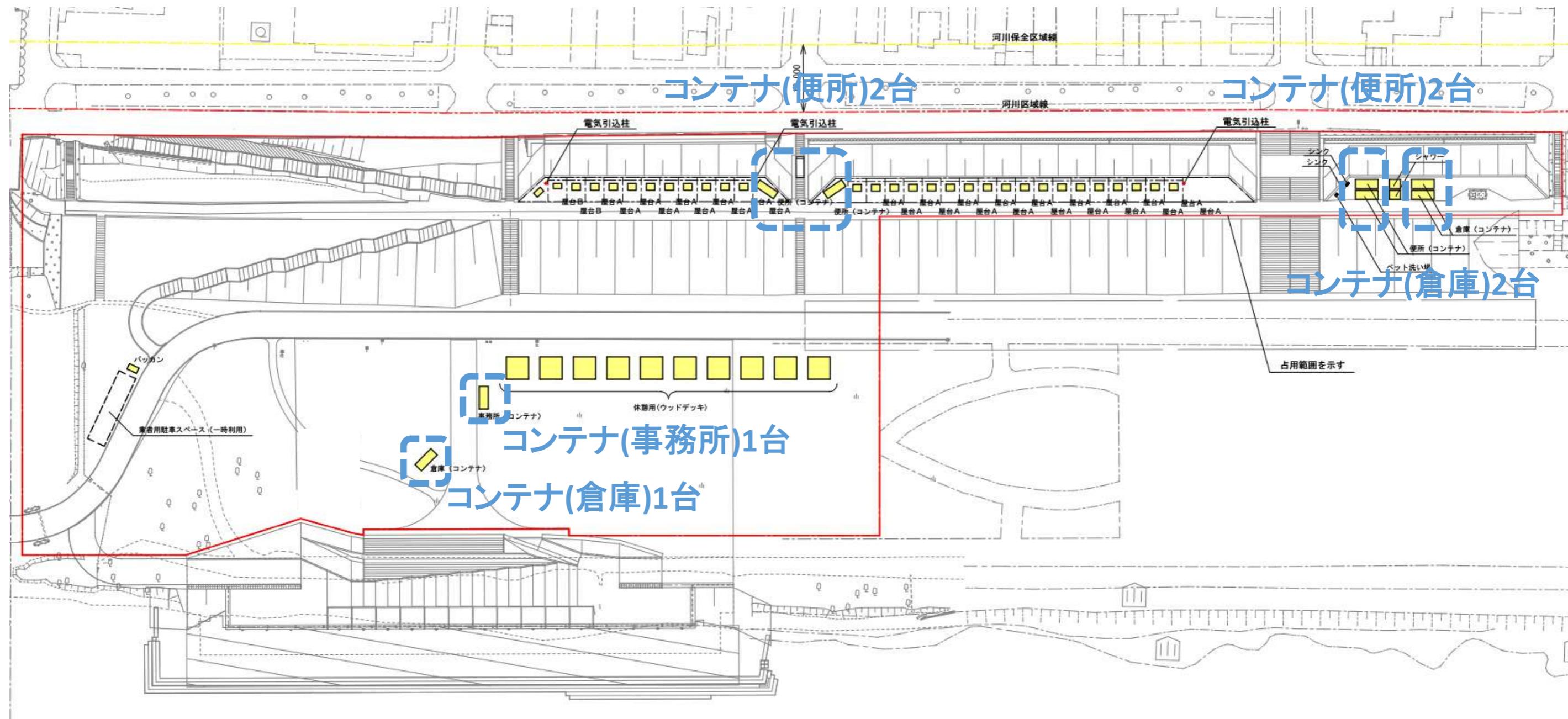
アンカーボルトで柱と基礎を定着 +

工場溶接のラーメン構造



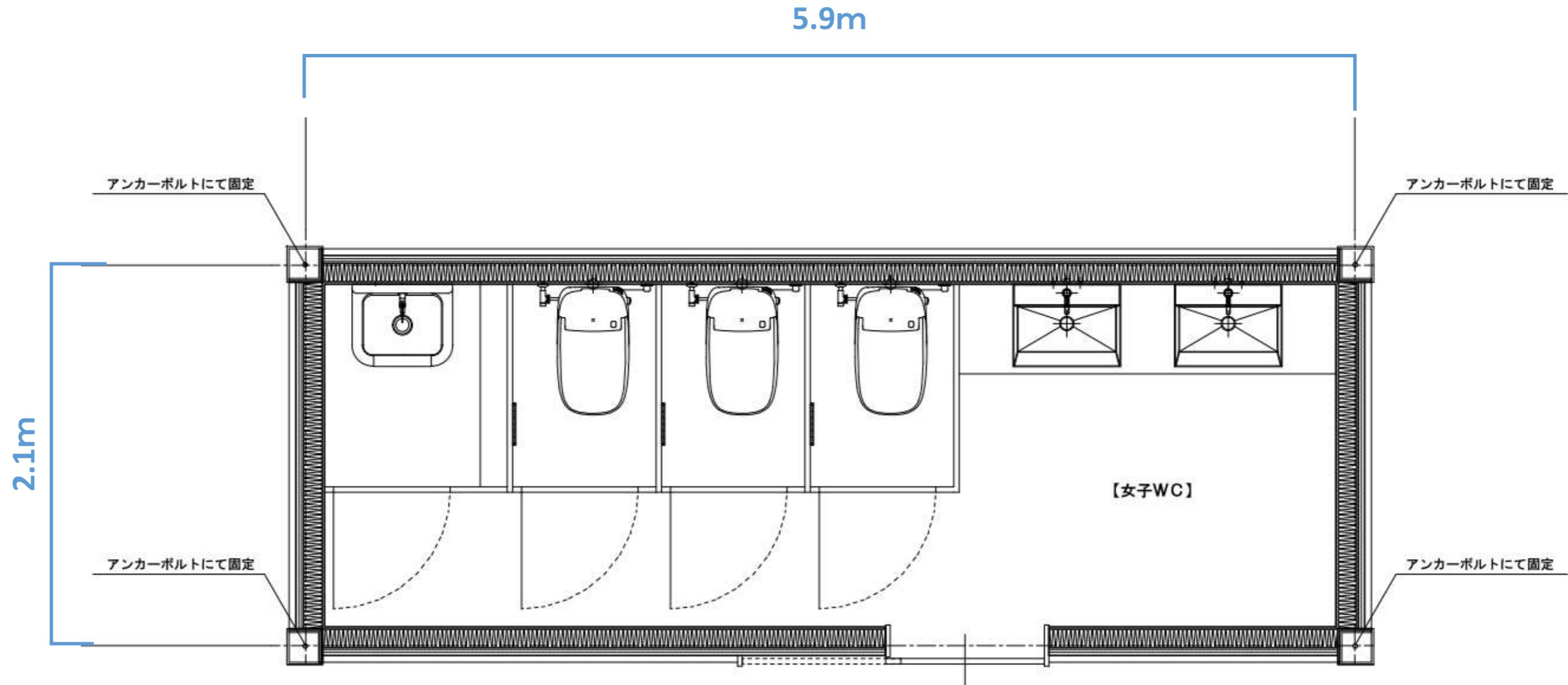
■コンテナの計画について

・堤防上部に便所のコンテナを4台。倉庫のコンテナを2台。高水敷に事務所のコンテナを1台。倉庫のコンテナを1台設置する予定。



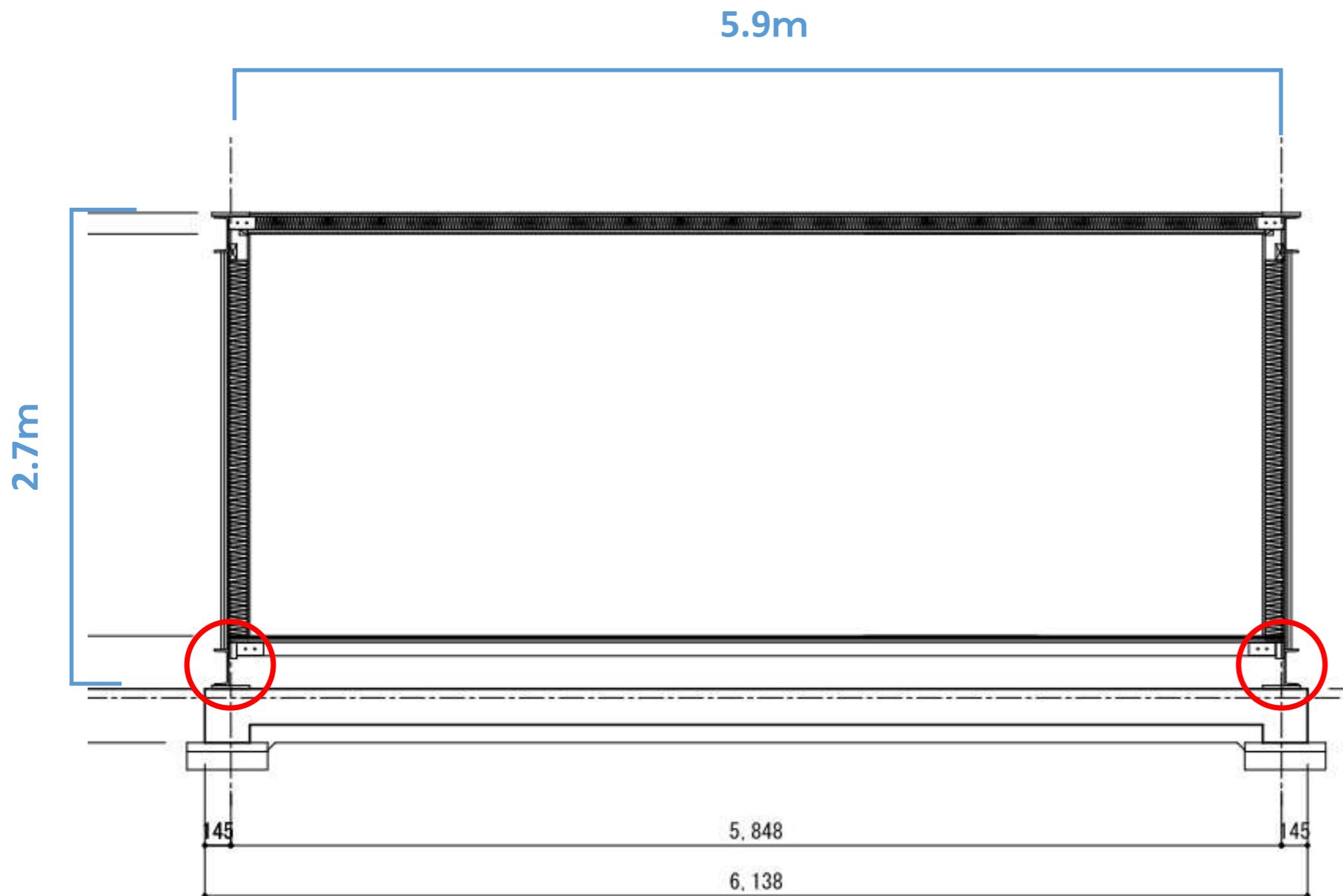
■コンテナの計画について

- ・幅5.9m、奥行2.1mの大きさ。
- ・図面は便所のコンテナの例。倉庫の内部はがらんどう、事務所の内部は作業デスクや受付窓口などを設置する予定。



■コンテナの計画について

- ・高さは2.7mの大きさ。
- ・コンテナも屋台と同様に基礎にボルトで緊結する構造。
- ・構造計画も屋台と同じく安定性の高い柱と梁で構成したシンプルなラーメン構造とした。



■堤防の強度について

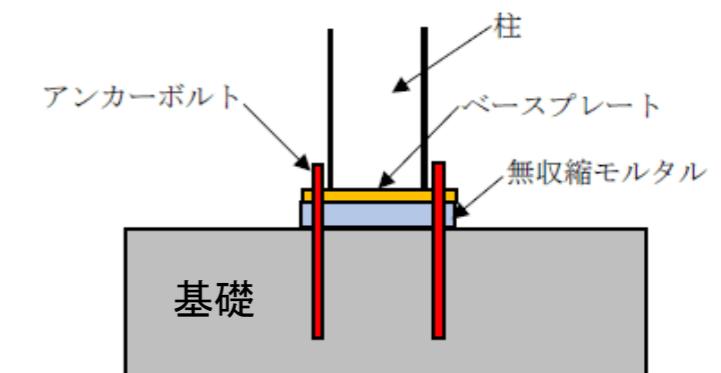
堤防の強度 施設の重さ
 $1000\text{kg/m}^2 > 708.80\text{kg/m}^2 \rightarrow \text{OK}$
 (国交省基準)

コンテナ
 708.80kg/m^2

堤防の強度
 1000kg/m^2
 (国交省基準)

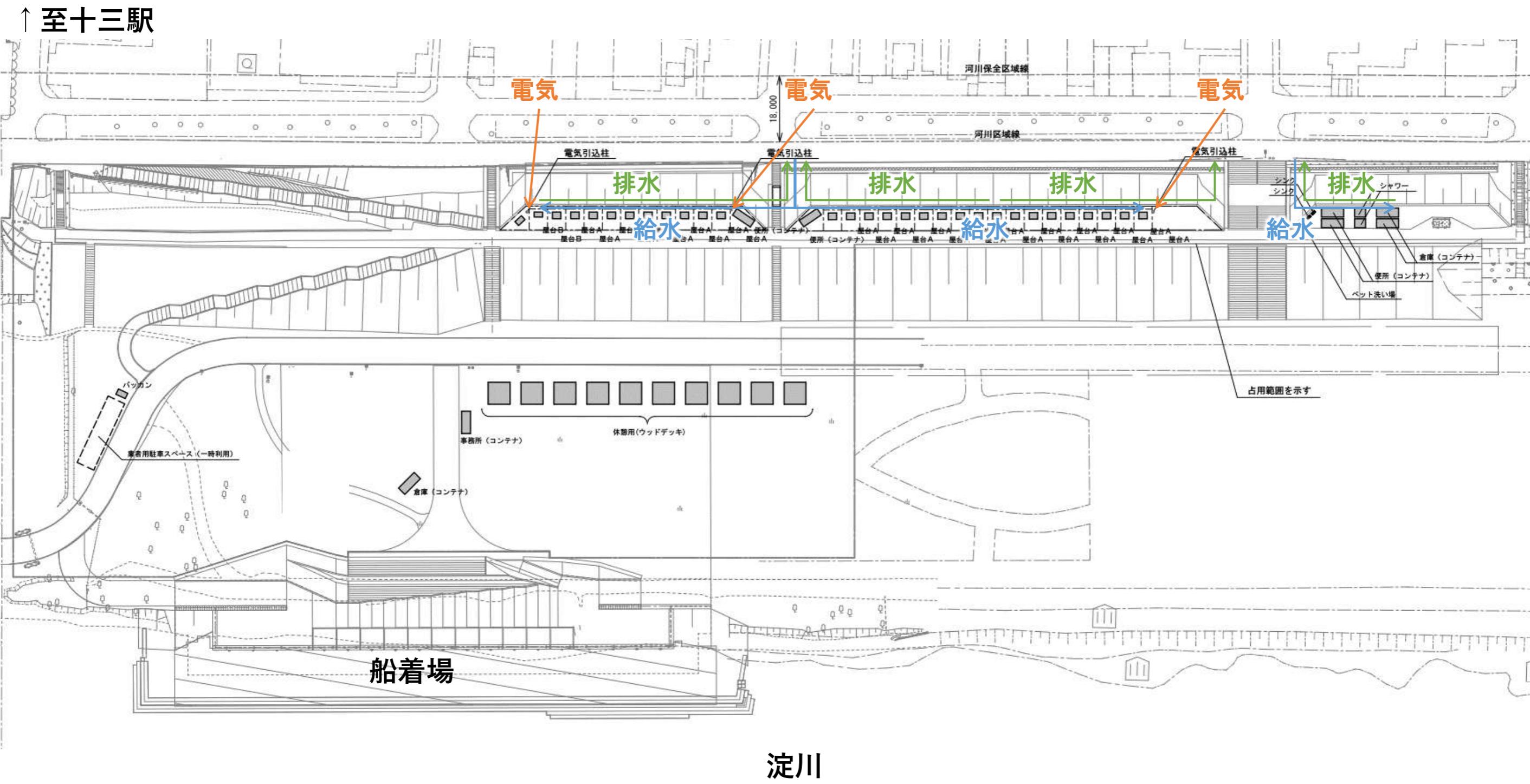
■施設の構造について

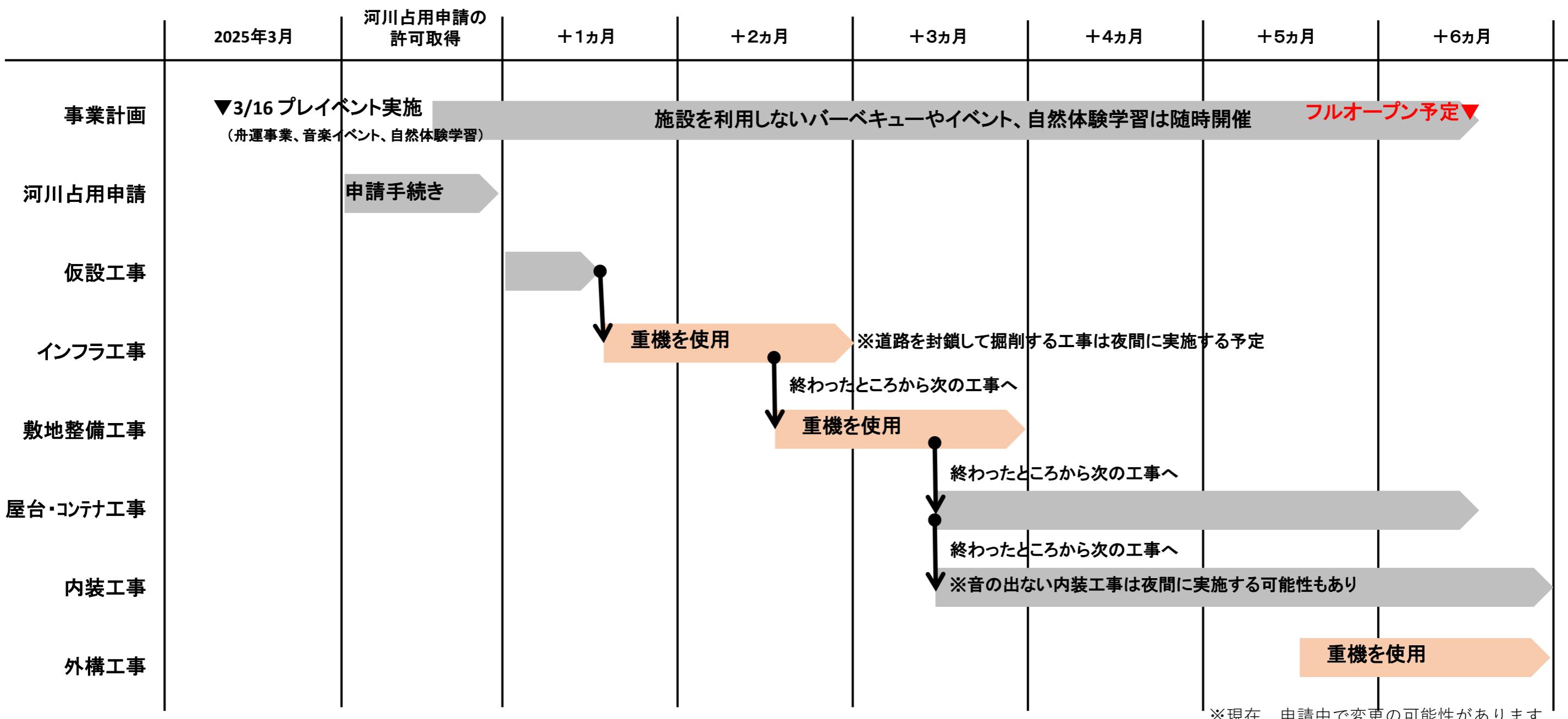
アンカーボルトで柱と基礎を定着
 +
 工場溶接のラーメン構造



■インフラ計画について

- ・電気、給水、排水とともに、堤防北側の道路から引き込む計画。
→電気は、電線から架空線で堤防上部の電気引込柱へ引き込みます。
給水・排水は北側の道路に埋設されている配管から引き込みます。





各種配慮事項

◆周辺住民・環境への配慮

【周辺住民への配慮】

- 北側の近隣住宅に対して、環境庁の『騒音に係る環境基準』に留意することにより配慮します。
- ゴミの臭い防止のため、廃棄物収集業者と連携し、確実なゴミ回収を実施します。

【環境への配慮】

- 定期的に河川敷の日常清掃を実施します。
- ゴミ箱は店舗内のみに設置し、一般ゴミを持ち込ませないよう配慮します。

◆出水時の撤去計画

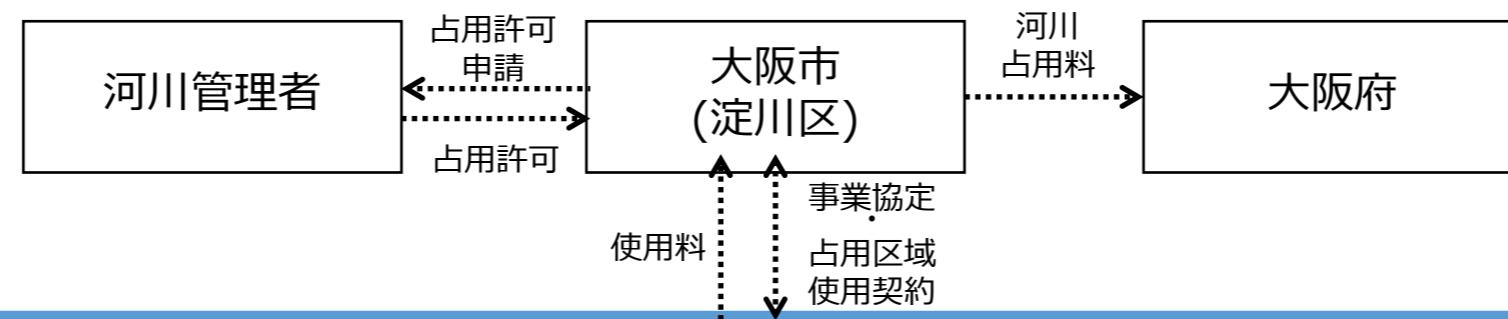
- 出水時は災害対策本部を立ち上げスムーズに施設の撤去を遂行します。
- ユニックやけん引車で東側から順次コンテナを運び出し、車両に積載して撤去します。
- 建築計画が確定次第、速やかに安全対策マニュアル（P8 リスクへの備え参照）を作成し、出水時の撤去計画についてもマニュアルに整備します。

◆景観配慮

- 白のテントを主体としたデザインとし、緑豊かな河川敷と調和する色彩とします。
- コンテナのデザインは、近隣住民に対して華美な景観にならないよう配慮します。
- 堤防上部のコンテナ施設の配置は、1m程度の間隔を空けて設置することで、北側道路に対して圧迫感を与えない配置とします。

◆河川利用者に対する配慮

- 河川敷の通路には物を設置せず、河川利用者の通行を妨げないよう配慮します。
- 長期的な修繕計画を立て、施設の老朽化などによる被害を防止します。
- 定期的に河川敷の日常清掃を実施します。



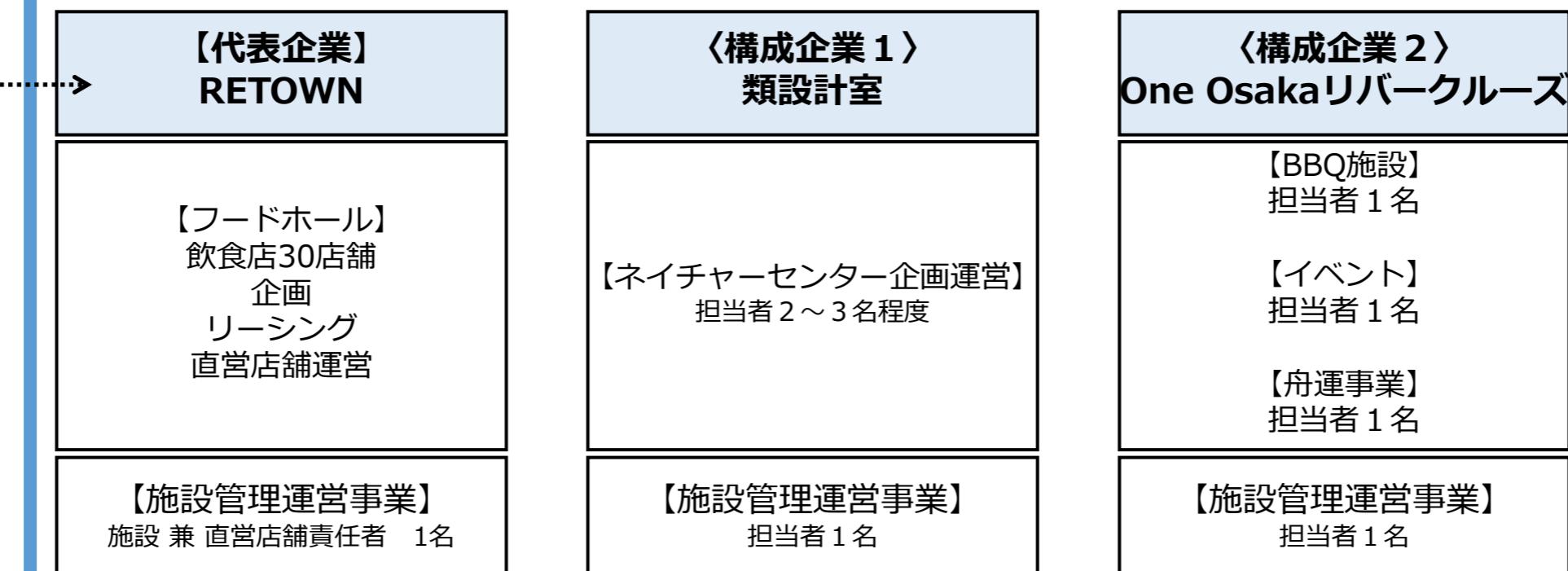
※ 公園区域を使用する場合は、別途必要な許可申請を行う

[各事業者と契約]

(業務委託)
「屋台村」
ハンバーガー
おにぎり
大衆酒場
串カツ
BAR/スナック
ラーメン
スイーツ

(モビリティ企画管理委託)
パラカ株式会社

RETOWN/類設計室/One Osaka リバーカルーズ事業共同体



代表企業 業務実績

TUGBOAT_TAISHO

大阪市大正区の人口減少という大きな地域課題解決すべく、未活用河川敷広場に「TUGBOAT_TAISHO」という17の飲食店と賑わいを創出し、管理運営しています。



いくのパーク

大阪市生野区にある御幸森小学校は、少子化を受け、2021年3月に廃校となりました。弊社はこの廃校を利活用し、新たな価値を創造する「いくのパーク」を企画運営しています。



構成企業1 業務実績

アドベンチャーフィールド

彩都に保有している26haの山林で探検や、火起こし調理、植生の調査などを行っています。自然の中で自分の興味関心を育むプログラムです。



自然百姓塾

彩都に保有する田畠や、農園事業部の農場(三重・奈良)を使用し、本格的な農業を体験します。常に変化する自然とともに試行錯誤する中で人間力を育みます。



構成企業2 業務実績

夢洲超花火

2022年9月25日に、万博会場となる夢洲を借りてのドローン＆花火ショーを実施。花火までの時間はBBQを楽しんでいただくため、約1000ブースでのBBQの手配を行いました。



メリーグリーン

2階建のグランピング船「メリーグリーン」や、道頓堀での観光遊覧船など、5隻の船を所有。大川や道頓堀川など、大阪の川での舟運事業を行っています。

